

岩 中 3

0 3
3 0

3 奥 電

對 醫 專 戰

四月二十九日 於上田醫專グラウンド

岩 中 0

0 0
21 21

42 醫 專

第十二回七人制東北蹴球大會

五月十一日、東北帝大主催第十二回七人制東北ラグビー大會に我等はA・B二組が
出場した。

参加校五校 十組

蹴 球 組

對 奥 電 戰

昨年竹田・高橋・板内・小野寺・四氏を送り、我々は組長山中先生の下に、竹花主將を中心として、今年こそはと榮譽と歴史とを雙肩に荷ひ血みどろの練習を重ねた。

第一回戰

四月二十二日 於上田醫專グラウンド

第一回戰 キックオフ午前十一時半

岩 中 B 5

0 5
3 3

6 仙臺工B

第二回戰 キックオフ午前十二時五十分

岩 中 B 6

3 3
0 3

3 梅檀中A

第一回戰 キックオフ午前八時三十分

岩 中 A 3

3 0
3 13

16 仙臺工A

我等斯くして又も苦盃をなめたり。練習の日淺き爲如何ともしがたし。來年の大會には必ず優勝されんことを望む。

春季リーグ戦

對盛中戦

六月七日 於上田醫專グラウンド 四時

岩	中 6
0	6
6	0
6	盛 中

對土崎工場戦

六月八日 於上田醫專グラウンド 零時

岩	中 11
6	5
16	8
24	土 崎

春季の成績を回顧して、我等は悲憤の涙にぬれた。然し、我等には不撓不屈の石櫻魂があつた。夏季休暇を利用して、一週間の合宿練習を試みた。幸に先輩現日大選手鷹木氏及び横専藤田氏をコーチに仰ぎ、再起奮闘の意氣高く、早朝露未だ乾かざるより、夕日西山に傾く迄、汗と血にまみれ練習に勵んだ。

對松尾鑛山戦

九月二十一日 於上田醫專グラウンド

岩	中 25
14	11
0	3
3	松 尾

對奧電 戦

九月二十三日 於上田醫專グラウンド

岩	中 29
13	16
0	0
0	奧 電

醫專主催第一回盛岡地區中等學校蹴球大會

岩中對盛中

十月五日 於上田醫專グラウンド

岩	中 9
9	0
0	3
3	盛 中

レフリー 關氏

全國中等學校蹴球大會岩手縣豫選

十月十七日 於上田醫專グラウンド

キックオフ午後二時

岩	中 17
11	6
0	5
5	盛 中

レフリー 佐々竹氏

◆前半 四分岩中FBバントあげしをTBこれを追ひ右隅にトライ、二十分盛中側二十五ヤードラインタツチの球を岩中得て、FBパスに移り竹花君右中間にトライ、二十三分岩中側ゴール前混戦より盛中猛烈に突込みトライ、ゴール成る。岩中6―盛中5にして前半終り。

◆後半 岩中風上となり五分、岩中ペナルテを得、ゴールを狙ひてなる。十五分中央の混戦中岩中ルーズの球を得て川邊君のバントを竹花君とらへ駒井君にパスしてトライゴール成る。二十三分盛中のバック、バントをあげ、岩中これを取り、左中間にトライ岩中17―盛中5斯くして我等は縣代表として東北大會への出場権を得た、感激に堪へず先輩諸氏等の御指導に深く感謝し東北大會にても優勝すべく誓を新にした。

東北地區中等高學校蹴球大會

參加校四校 十一月八日

於仙臺評定河原帝大グラウンド

岩中對秋工 キックオフ午後零時五十分

岩 中 3

0	3
36	38

74 秋 工

レフリー 田口尙氏

神宮大會優勝校秋田工業との對戰に於て我等は善戰したれども終に敗れた。然しこの對戰により得る所大なるものがあつた。我が蹴球組諸君、君等は今後良く研究と理念の徹底とを期せ、さすれば必ずや榮冠は得られるであらう。